

Sakura Citizen Collaboration Team News No.13

——市民協働チーム——

第6回はさくら市フットゴルフタウン推進委員会主催である「フットゴルフ体験 de 新しい出会い」を企画し、開催しました。初めての取り組みでしたが、チーム一丸となって成功させることができました。

第7回は、SDGs の研修としてカードゲームを行いました。

11/8 フットゴルフ体験 de 新しい出会い



このイベントは主に若年層にフットゴルフというスポーツの魅力や面白さを体験してもらい、その中で男女の出会いの場の提供をするというものです。参加者は男性14名、女性16名で、市外の方にも多く参加していただきました。

まず、男性の参加者にはフットゴルフについて事前レクチャーを受けていただきました。女性の参加者も揃ったところで、はじめに参加者の緊張をほぐし自己紹介も兼ねたニックネームリレーを行いました。

その後、男女ペアでフットゴルフ体験を行いました。サッカー経験者でもカップに入れることに苦戦していたり、サッカー未経験の女性が絶妙な力加減でカップに入れていたり楽しんでいました。

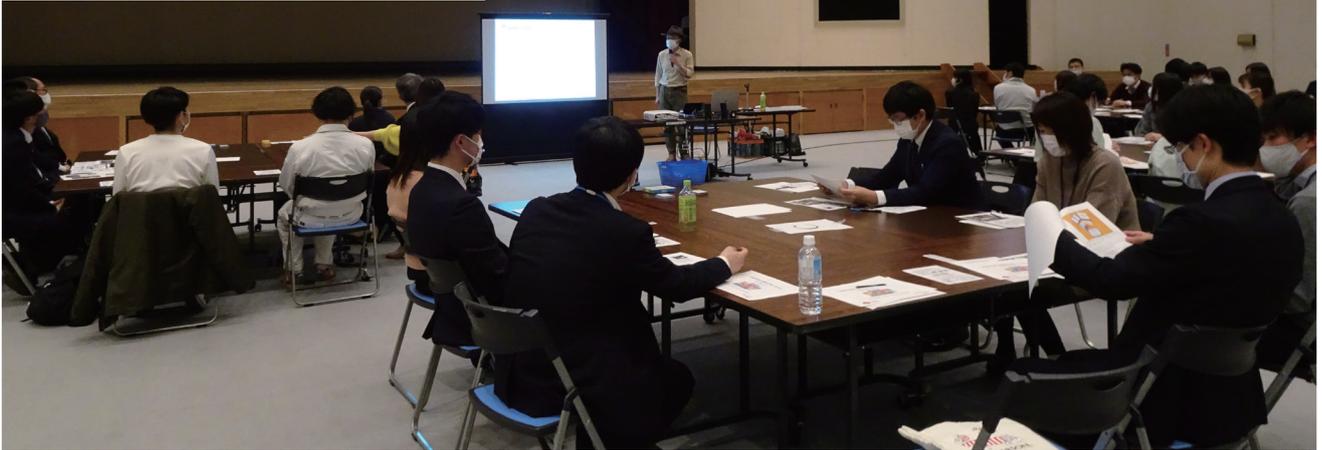
フットゴルフ後はバーベキューです。市特産品である鮎やリンゴなど使ったバラエティー溢れる食材でお腹を満ちし、フットゴルフの感想などを言い合いながら歓談を楽しんでいました。食後はコーヒーとスイーツを食べながらフリータイムを楽しみました。帰り際に参加者全員にさくら市が誇る喜連川温泉の入浴剤や化粧水等をお土産として渡しました。

参加者アンケートには「スポーツ未経験でも楽しむことができた。」「フットゴルフも楽しめて、さくら市の特産を使ったバーベキューも食べられて大満足だった。」「フットゴルフをする時間がもう少し欲しかった。」などポジティブな意見をたくさんいただき、大好評でした。



11/8 S D G s 研修

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**



2030年までに全世界的に取り組んでいかなければならない17の目標であるSDGsについての研修を開催しました。栃木県まちづくり協議会板林先生を講師にお招きし、「THE SDGsカードゲームX(クロス)」という金沢工業大学が考案したゲーム方式で研修を行いました。

SDGsとは「誰一人取り残さない」ことをモットーにしており、だれか一部の人が幸福になることで

違う誰かが不幸になる世界では意味がなく、自分の幸せだけではなく、他の人の幸せや、動植物・事前・地球全体のことを考えていかなければならないと感じました。

今後の業務にもこのような考え方を取り入れ、柔軟な発想も取り入れ、身近なところからイノベーションしていきたいと思えます。

THE S D G s カードゲームX (クロス)



トレードオフというカードには、特定の社会問題を解決したらまた新たな社会問題が生まれてしまう状況が記載されています。その社会問題を3人グループに分かれて、1人1枚配布されるリソースカードを使ってチームごとに解決策を考えていくという内容でした。

「解決策のアイデアに否定しない」というルールがあることで活発に考えを出し合っていました。最後はチーム全員が拍手で終わるなどみんなで楽しみながらSDGsが学べるゲームです。

next time

次回

今回は、埼玉県加須市の若手職員とオンライン意見交換会です。

【問】総合政策課市民活躍推進係